

# こんにちは 井出せつおです かわら版

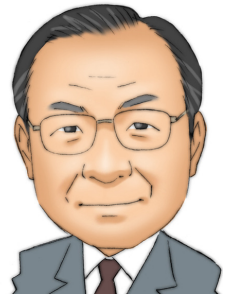
日本共産党佐久市議員  
発行責任者 井出節夫  
2011.9.25 No.87  
佐久市臼田 2044-3  
Mail:[s-ide@nifty.com](mailto:s-ide@nifty.com)

## 「議会報告会」と「きのこうどん会」は10月1日

9月30日まで佐久市議会9月定例会が開かれています。一般質問は、お知らせしましたように14日から3日間行われ、21人の議員が質問に立ちました。日本共産党の3人の議員はいずれも14日の午後に重なり大勢のみなさんが傍聴に訪れました。私の平尾山開発・平尾山公園の質問の時には、開発当時から関わり、様々な問題点を指摘してきた岩村田のTさんが、車椅子で傍聴に駆けつけてくれました。質問終了後にお行き会いしましたが、病身に鞭打って娘さんと一緒に傍聴していただき、胸が熱くなりました。

毎年1億5000万円にも上る平尾山公園管理費は、残念ながら今回だけでは十分解明できませんでした。質問と答弁の内容は、日本共産党議員団発行の「議会だより」でお知らせします。

議会開会中のこのかわら版編集は忙しいです。台風15号は日本中に大きな被害を与えました。地域防災計画の見直しを検討している最中ですが佐久市にも土石流危険地域がいっぱいあります。「想定外」など許されません。きちんとした防災計画を作り上げたいと思います。



9月4日早朝の防災訓練です。各地で消火栓からの取り出しと放水の訓練が行われました。(旭ヶ丘地区)

### 沢内村(現西和賀町)を視察

日本一健康な村として有名な岩手県西和賀町(合併前の一部が沢内村)を共産党議員団で視察しました。雪深い岩手の内陸で無医村に苦しみながら深沢まさ雄村長を中心に乳幼児死亡率ゼロを記録し、老人医療費の無料化など日本一健康な村の実態を視察しました。現在も65歳以上は、通院費は月に1000円、入院費は月に5000円が上限です。健康なまちであり、かえって医療費は少なく済むとのこと。職員が生き甲斐を感じて働いている様子が伺えました。



深沢まさ雄資料館前で  
右より山浦妙子立科町議、  
井出節夫、内藤祐子、小林  
松子の佐久市議員

敬老の日は各区で敬老会が行われました。佐久市の70歳以上の人口は19666人で、100歳以上は50人です。(4月1日)



### 今後の主な日程

9月26, 27, 28日 議会・各常任委員会  
9月27日 臼田まちづくりワークショップ  
9月30日 9月定例佐久市議会閉会  
10月1日 議会報告会・きのこうどん会  
わかびな祭(臼田学園)  
臼田保育園運動会  
10月16日 赤旗信州秋まつり

「こんにちは井出節夫です」の『かわら版』を隔週で発行しています。ご意見・ご要望はメールかFax 82-3000へ。

<http://homepage1.nifty.com/setsuo-usuda/>  
ブログ <http://econetsaku.blog89.fc2.com/>